

令和6年度石川県社会福祉協議会事業計画の概要

注：太字は新規・臨時・拡充・内容を改める事業等

【基本目標】	【推進項目】	【実施計画】
<p>1 だれもが主体的に参加し地域を支える機運を高めます</p>	<p>(1) 住民主体の地域福祉活動の推進と包括的な支援体制の構築</p> <p>【民生委員・児童委員、市町社会福祉協議会等との連携による地域づくり】</p>	<p>①あらゆる世代に対する福祉教育の充実 ・ジュニア・シニア世代のボランティア活動体験の実施、サマーボランティア体験2024の実施 ・福祉教育セミナーの開催</p> <p>②民生委員・児童委員の活動支援と住民主体の地域づくりの推進 ・地域福祉活動計画策定への助成 ・民児協会長研修会、児童問題研修会等各種研修会の開催</p> <p>③高齢者の生きがいと健康づくりの推進 ・いしかわ長寿大学の開講、長寿生きがいセンターの運営 ・全国健康福祉祭とつとり大会への県選手団の派遣</p> <p>④地域福祉活動の財源確保 ・共同募金運動への協力</p> <p>⑤あらゆる生活課題に対応する社会福祉協議会職員等の人材養成 ・役職員等の各種研修会・会議の開催 ・包括的支援体制推進研修、生活困窮者自立支援事業支援員研修等の開催 ・ボランティアコーディネーター研修会の開催 ・市町社協ボランティア連絡会議の開催</p> <p>⑥地域生活課題を把握し解決する支援体制の構築 ・令和6年能登半島地震に伴う特例貸付の実施 ・新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付の債権管理等 ・連携と協働の場づくり事業の推進 ・北國銀行・子ども自立支援基金運営事業、浅村久子・子ども自立支援基金運営事業の実施</p>
<p>2 多様な主体が協働し支え合う地域づくりに取り組みます</p>	<p>(2) 福祉人材の確保・養成・定着の強化</p>	<p>①就労希望者拡大への取り組み強化 ・福祉の職場見学会の開催 ・ゼロからはじめる介護職入門セミナーの開催</p> <p>②マッチング機能の強化 ・福祉人材無料職業紹介事業の実施 ・令和6年能登半島地震の被災者・被災事業者に対する福祉の仕事の求職・求人支援 ・求人事業所訪問による情報収集並びに求職者に対するオンライン対応を含めた就労支援 ・福祉の職場への就職希望者に対する就職面談会等の開催 ・潜在介護有資格者・潜在保育士再就業促進事業の実施 ・採用力強化セミナーの開催</p> <p>③福祉人材の養成と資質の向上に向けた研修の充実 ・福祉総合研修センターの運営（福祉施設等職員研修等124コース、287回、17,584人開催）</p> <p>④福祉施設・事業所での定着支援 ・福祉合同入職式の開催 ・介護人材・保育士再就職準備金貸与事業の実施、介護福祉士・保育士等修学資金貸与事業等の実施 ・未就学児をもつ保育士に対する保育料等の一部貸与事業の実施</p>
<p>3 福祉の担い手を確保・育成し、利用者主体の福祉サービスの質の向上に努めます</p>	<p>(3) 自己決定を支える権利擁護の推進</p>	<p>①福祉サービス利用支援事業の質の向上 ・福祉サービス利用支援センター事業の実施 ・社協専門員連絡会議の開催 生活支援員・社協専門員研修会の開催</p> <p>②成年後見制度をはじめとした権利擁護への取り組みの推進 ・市町社協の法人後見実施に伴う委員会への参加と成年後見制度に関する情報提供等</p> <p>③運営適正化委員会による市町社会福祉協議会業務への運営指導 ・運営監視合議体の開催 ・福祉サービス利用支援事業実施主体等への運営監視の実施</p> <p>④苦情解決事業を通じた福祉サービス利用者・社会福祉従事者の支援 ・福祉サービスに関する苦情解決事業の実施 ・事業所への巡回による指導、事業所向け研修会の開催</p>
<p>(4) 災害時に備えた取り組みの推進</p>	<p>(4) 災害時に備えた取り組みの推進</p>	<p>①災害に備えた支援体制の強化 ・災害ボランティアセンター運営研修会の開催 ・県防災訓練への参加、市町防災訓練への職員派遣 ・ライオンズクラブ、日本青年会議所北陸信越地区石川ブロック協議会との災害時における福祉・ボランティア活動支援体制の構築</p> <p>②災害時の相互支援ネットワークの構築及び行政、福祉施設、関係機関・団体との連携強化 ・災害派遣福祉チーム員の養成研修の開催</p>
<p>(5) 社会福祉事業者・福祉団体等の支援</p>	<p>(5) 社会福祉事業者・福祉団体等の支援</p>	<p>①社会福祉法人・社会福祉事業者の適正な経営支援 ・福祉施設経営指導事業の推進 ・社会福祉事業振興資金貸付事業の実施 ・福利厚生センター（ソウェルクラブ）事業の実施 ・社会福祉施設職員等退職手当共済制度の事務取扱</p> <p>②種別協議会・部会、団体の活動の活性化とその支援 ・種別協議会・団体代表者会議の開催</p>
<p>(6) 戦略的な広報・啓発活動の強化</p>	<p>(6) 戦略的な広報・啓発活動の強化</p>	<p>①福祉に対する理解促進のための啓発活動の充実 ・福祉功労者等の顕彰（石川県社会福祉大会・石川県保育研究大会等の開催） ・ボランティアネットの運用等によるボランティア関連情報の提供</p> <p>②県民、福祉関係団体への広報活動の充実 ・機関紙「社会福祉」、ボランティア情報「ユークン」、「県社協メールニュース」の発行 ・SNSを活用した情報発信</p>
<p>(7) 地域福祉推進のための組織基盤の強化</p>	<p>(7) 地域福祉推進のための組織基盤の強化</p>	<p>①組織体制の強化 ・令和6年能登半島地震にかかる支援 ・（災害ボランティアセンター運営支援、地域支え合いセンター（仮称）への支援） ・県社協活動推進計画・第3次計画の策定 ・災害時対応マニュアル、事業継続計画（BCP）に基づく危機管理体制の整備 ・職員の資質向上のための計画的な研修の受講推進</p> <p>②経営基盤の強化 ・会員組織の充実、経営の透明性の確保、アウトソーシング等による業務の効率化</p>